

～釜石市の未来を共に創造する～

**釜石**  
**市民ワーキンググループ**  
**(第2回)**

**2015年 8月01日 (土)**

**釜石大槌地域産業育成センター**

# チェックイン

**「今の正直な気持ち」や  
「気になっていること」などを  
ありのままにお話してください。**



# チェックインのルール

- 順番を決めなくて、話したいと思った人から始めます
- 質問や突っ込みはなし、受けねらいに走らない
- 素直に、心に浮かんだことを述べてください
- 拍手は心の中で、お願いします

お一人1分程度で

終わったら、両手を挙げて周りに知らせてください

# アイスブレイク

～釜石市の未来を共に創造する～

釜石市民ワーキンググループ

オープニング

～10 : 10 (40分)

# 総合戦略・人口ビジョンの中で 明らかにしたいこと（再掲）

- これまでどのような要因で人が減ってきたのか？
- 将来どのように減っていくのか？減るとどうなるのか？
- 25年後の釜石のありたい姿から逆算し、今すべきことは何か？
- 上記を踏まえ、行政・企業・市民の役割はどうあるべきか？

# 市民WGの位置づけ（再掲）

1. 釜石の「総合戦略」策定において、市民目線からの問題点の洗い出しと打ち手アイデアを市策定委員会に提言する組織
2. 市民WGを通して、志の高い市民と若手職員との間で協働の機運を醸成していく場

# 市民WＧの進め方（７～８月）

**第１回 ７／２０（１３：００～１６：３０）**

…２５年後の釜石のありたい姿を共有し、チームを構成する

**第２回 ８／１（９：３０～１３：００）**

…ありたい姿を実現するために、やるべきこと（打ち手）を洗い出す

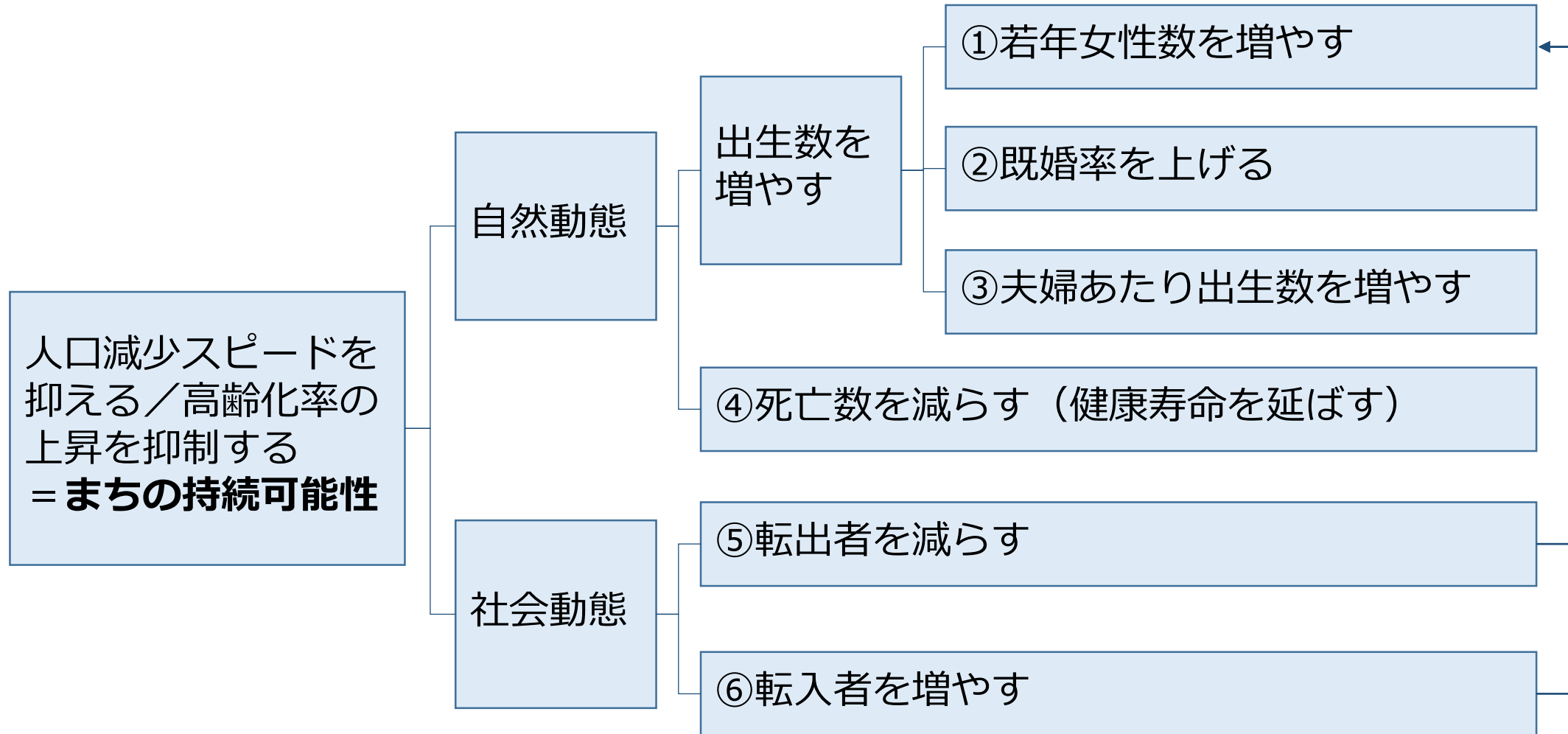
**第３回 ８／２３（１３：００～１６：３０）**

…打ち手の具現化や重みづけをおこなう

※各回ともオブザーブ参加可、facebookグループ（メール）にて情報共有＆アイデア出しを実施



# 施策を考える上での基本的な考え方



# 釜石市の取組紹介 – 自然動態編（出生数増↗・死亡数減↘）

分野		事業概要	事業費	成果
①若年女性数を増やす↗	大規模集客施設立地補助金（H25年度）	東部地区に立地する大型商業施設（イオンタウン釜石）に対し、雇用創出効果等を踏まえ、施設整備費の一部を補助。	200,000千円（実績）	雇用規模：約700人
②既婚率を上げる↗	若者定着事業（H26年度）	若者のにぎわい・交流・出会いの場の創出に向けて、街コン事業を開催。	233千円（実績）	101人が参加。 5組がマッチング成立（連絡先交換）。
	くろがね・ぎやざりんぐ・ぷれーす事業（H26年度）	市内事業所・団体等から推薦された若手の職員らが自ら企画し、若者の交流促進を目的とした料理教室を開催。	198千円（実績）	20～40歳の独身男女24人が参加。
③夫婦あたり出生数を増やす↗	保育所入所委託料（H26年度）	保育所等同時入所の場合の第2子以降保育料無料化、震災による被災家庭の園児の保育料の無料化により、子育て世代の経済的負担の軽減を図る。	23,356千円（実績）	第2子以降の保育料無料化対象園児：166人

# 釜石市の取組紹介 – 自然動態編（出生数増↗・死亡数減↘）

分野		事業概要	事業費	成果
③夫婦あたり出生数を増やす↗	保育サービス促進事業 (H26年度)	子育て世代の保育需要に対応するため延長保育等の保育サービスを行うとともに、待機児童の解消のため家庭的保育者の育成や小規模保育事業を実施。	66,048千円 (実績)	小規模保育事業： 15人
	医療費給付事業 (H26年度)	通常の医療費給付に加え、安心して子育てができる環境をつくるため、県基準の所得制限を超えた乳幼児及び小学生も対象に給付を実施。	52,551千円 (実績)	乳幼児1,402人 小学生859人 妊産婦99人 ひとり親869人
④死亡数を減らす↘	福祉コミュニティ復興支援事業 (H26年度)	被災地域のコミュニティの復興支援を図るため、住民間の交流機会の創出や相談窓口の設置、見守り等の支援体制の構築を実施。	58,948千円 (実績)	住民交流会参加者数：延約450人 (計18回)
	働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業	これまでに受診料無料の対象であっても受診しなかった者に対して、改めて受診の勧奨を行い、がん検診を実施。	3,911千円 (実績)	子宮頸がん検診： 289人 乳がん検診：380人

# 釜石市の取組紹介 – 社会動態編（転出者減↘・転入者増↗）

分野		事業概要	事業費	成果
⑤転出者を減らす ↘	釜石いいまちづくり行動プロジェクト事業 (H27年度)	若者同士が語り合える仲間に出会い、より楽しく魅力あるまち・釜石の実現に向けたチャレンジの場として釜石〇〇会議を開催。	5,500千円 (予算)	9つのプロジェクトの立ち上げ。 参加者数：延約370人（計4回）
	かまいしコミュニティスクール推進事業 (H26年度)	市内小中学校において、「地域に元気を与える」「郷土釜石の理解を深める」等を目的に、学校と地域との協働で各種活動を実施。	2,600千円 (実績)	虎舞・鹿踊りの保存・継承活動、鉄づくり体験の実施。
⑥転入者を増やす ↗	雇用促進住宅入居時修繕等負担金 (H26年度)	雇用促進住宅20戸を入居可能となるよう修繕整備し、地域外からの新規就労者の入居を促しながら、市内における労働力の定着促進を図る。	7,789千円 (実績)	U I ターン者：40人
	地域産業人材確保・育成支援事業 (H26年度)	地域産業の未来を担う若者と地元企業を繋ぐため、リクルートキャリア社と連携し、参画事業所の採用力向上・人材定着、企業情報の発信を支援。	7,495千円 (実績)	採用者：11名 参画事業所：5社

# 釜石市の取組紹介 – 社会動態編（転出者減↘・転入者増↗）

分野		事業概要	事業費	成果
⑥転入者を増やす ↗	いわてニュー ファーマー支援事業 (H26年度)	独立・自営就農時の年齢が原則45歳未満の新規就農者に対して、経営が軌道に乗るまでの間を支援する青年就農給付金を給付。	2,250千円 (実績)	給付件数：1件 (夫婦受給)
	復興活動支援事業 (H26年度)	まちづくりの議論や各種住民主体の企画へのサポート、産業復興や観光誘致支援などの釜援隊の活動を促進。	56,000千円 (実績)	釜援隊12人（U I ターン者含む）が活動。
	ふるさと便お届け 事業 (H27年度)	個人からの寄付に対し釜石産の物産をふるさと便としてお届けし、応援への謝意を表すとともに、釜石ファンの獲得を目指す。	8,000千円 (予算)	今年度に事業実施
	定住促進かまいし 魅力体験事業 (H27年度)	地域おこし協力隊や地方移住を志望する都市住民らを対象とした当市での研修プログラムを構築・実践し、潜在的なU I ターン者の掘り起しを図る。	14,500千円 (予算)	今年度に事業実施

# 前回の振り返り

第1回（7/20）

チェックイン

オープニング

25年後の釜石のありたい姿

インタビュー（ペア）

ポストイット（グループ）

共有（全体）

チェックアウト

第2回

本日（8/1）

打ち手の洗い出し

第3回

（8/23）

打ち手の具現化・重みづけ

政策委員会



# 前回の振り返り

第1回（7/20）

チェックイン

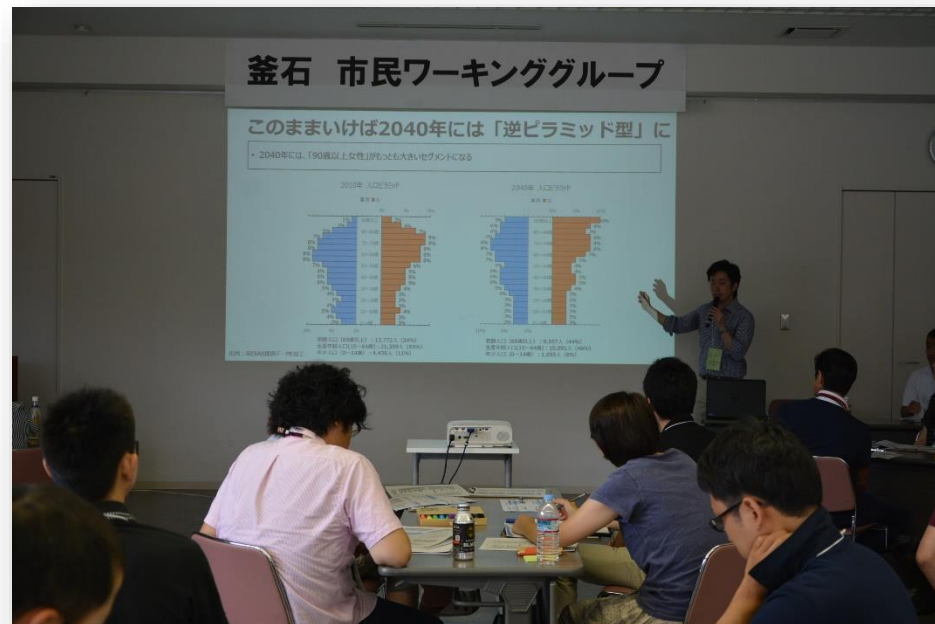
オープニング

25年後の釜石のありたい姿



共有（全体）

チェックアウト



# 前回の振り返り

第1回 (7/20)

チェックイン

オープニング

インタビュー (ペア)

ポストイット

共有

チェックアウト

25年後の釜石のありたい姿





# 前回の振り返り

第1回 (7/20)

チエツ

オーブ

インタ

25年後の釜石のありたい姿

ポストイット (グループ)

共有 (全体)

チェックアウト



# 前回の振り返り

第1回（7/20）

チェックイン



25年後の釜石のありたい姿

共有（全体）

チェックアウト



# 前回の振り返り

第1回 (7/20)

チェックイン

オープニング

25年後の釜石のありたい姿

インタビュー (ペア)

ポストイット (グループ)

共有 (全体)

チェックアウト

「しごと①」



「しごと②」



「教育」



「移住促進」



「結婚・出産・子育て」



～釜石市の未来を共に創造する～

ありがたい姿

仕組制度  
環境

打ち手

釜石市民ワーキンググループ

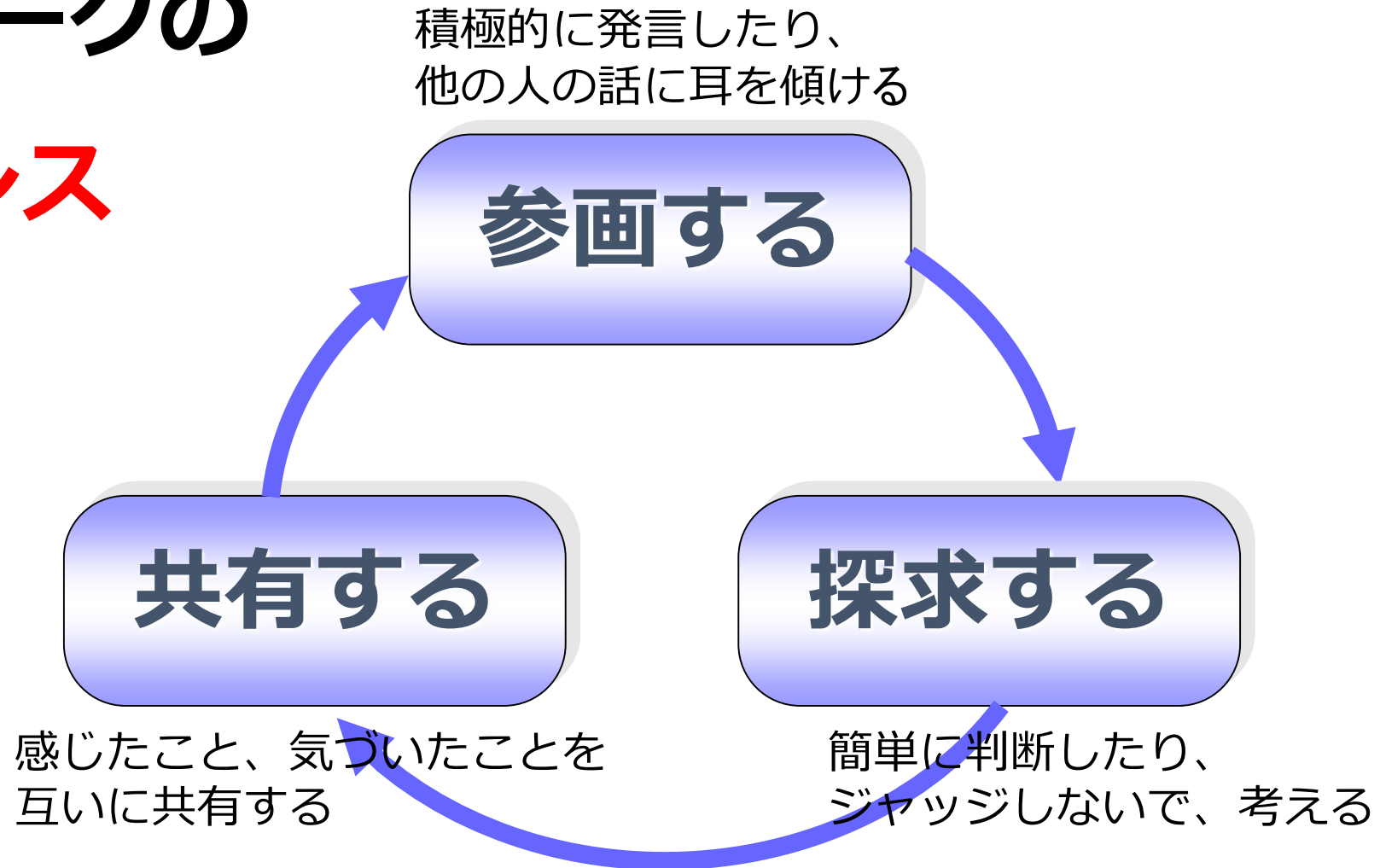
“ありがたい姿”の選択

10 : 10～10 : 40 (30分)

# 本日のワークの進め方①

## 本日のワークの

## スタンス



# 本日のワークの進め方②

## 本日のワークのルール

### ① 対等で自由な立場で参加する

肩書きや権威を持ち出さない

### ② 自分の考えにこだわらない

断定的な言い方をしない

### ③ 自分の考えや背景をオープンにする

思っていることを率直に述べる

### ④ 人の意見の背景を理解しようとする

相手の話の善し悪しをジャッジするように聞くのではなく、探究する姿勢で聴く

## 本日のワークの進め方③

決めつけない、否定しない、遠慮しない、  
思いを巡らせる、話してみる、聴いてみる

今日は、いつものM t gと  
一味違う時間を過ごしましょう

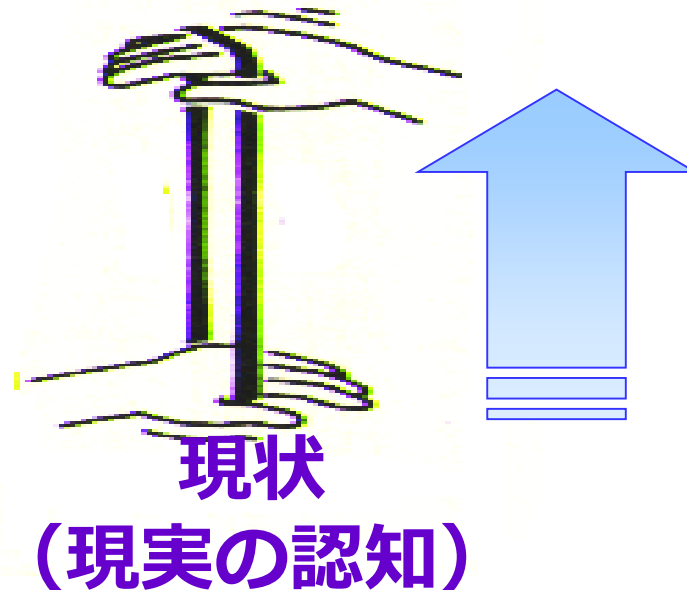
**それでは本日のワークを  
始めていきます**



# 未来像（ありたい姿）の探求

はっきりとした“ありたい姿”の未来像があれば、  
そこに向うためのプロセスを創りだす「見取り図」となります

提供価値やありたい姿・・・



# “ありがたい姿”インタビューの共有

“ありがたい姿”インタビュー内容を1人 1～2分で

3.～5.の部分（ありがたい姿、仕組制度環境、できること）  
を語り直し。またインタビューしての感想を共有します。

聞いている人は、これはいいと“共感”した内容をポスト  
イットに記入して、手元にまとめておいてください。

※進行は各チームのファシリテーターから説明します

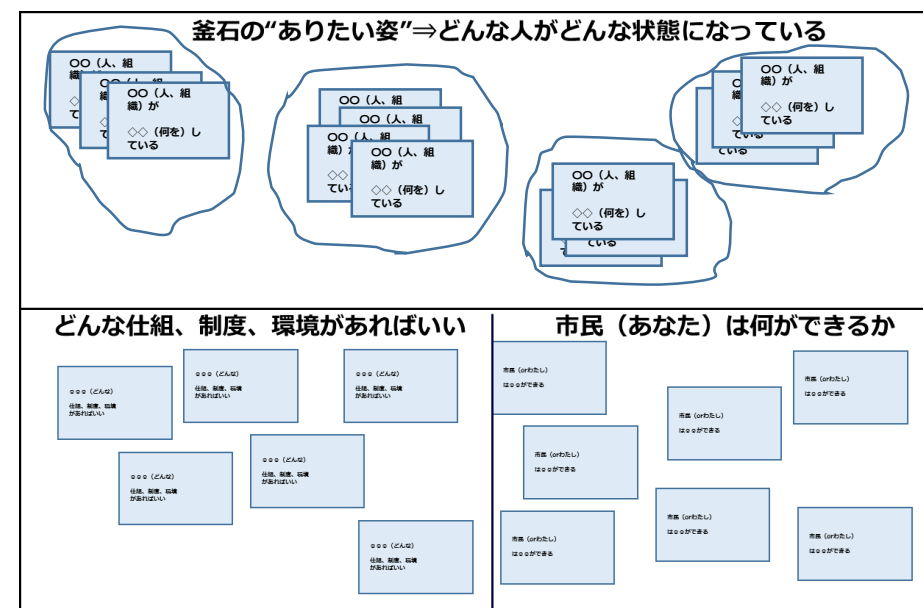
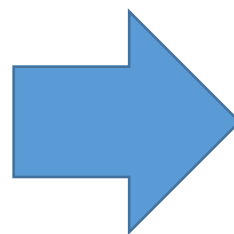
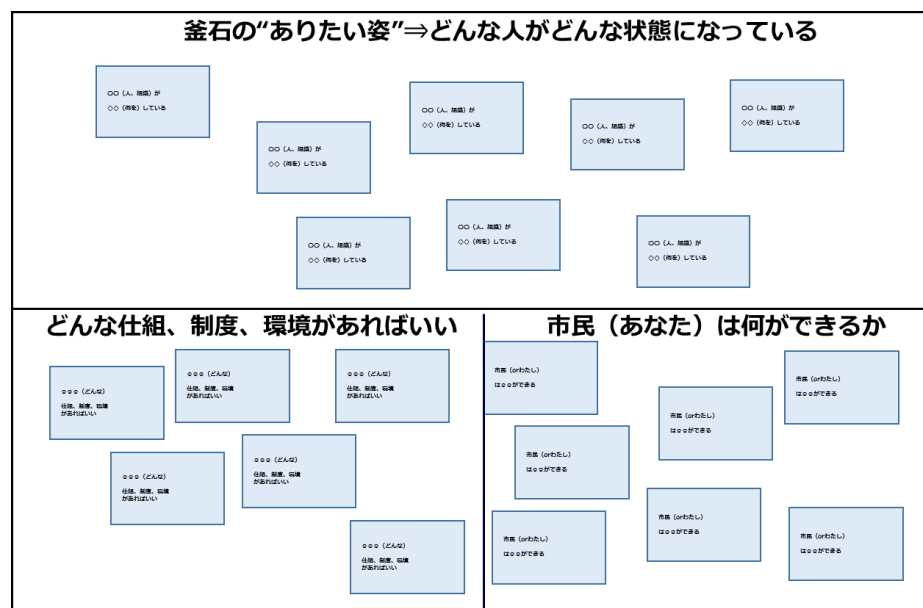
# “ありたい姿”のグルーピング

模造紙に貼られたポストイットの中で“ありたい姿”について、同じもの、似た括りなどでグルーピングします

※最初にある程度事務局でグルーピングしています

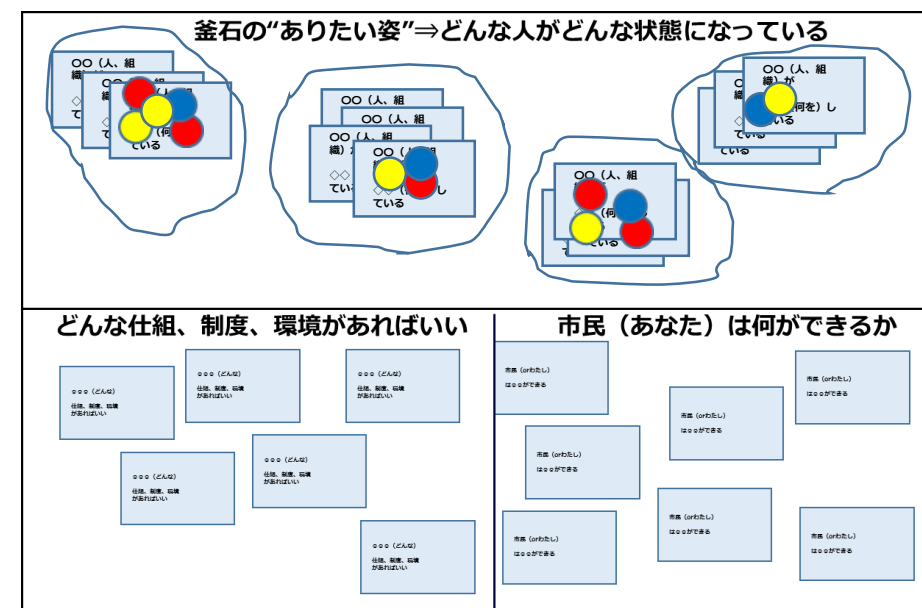
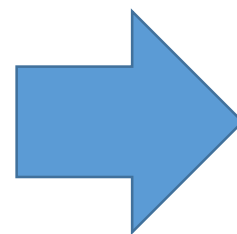
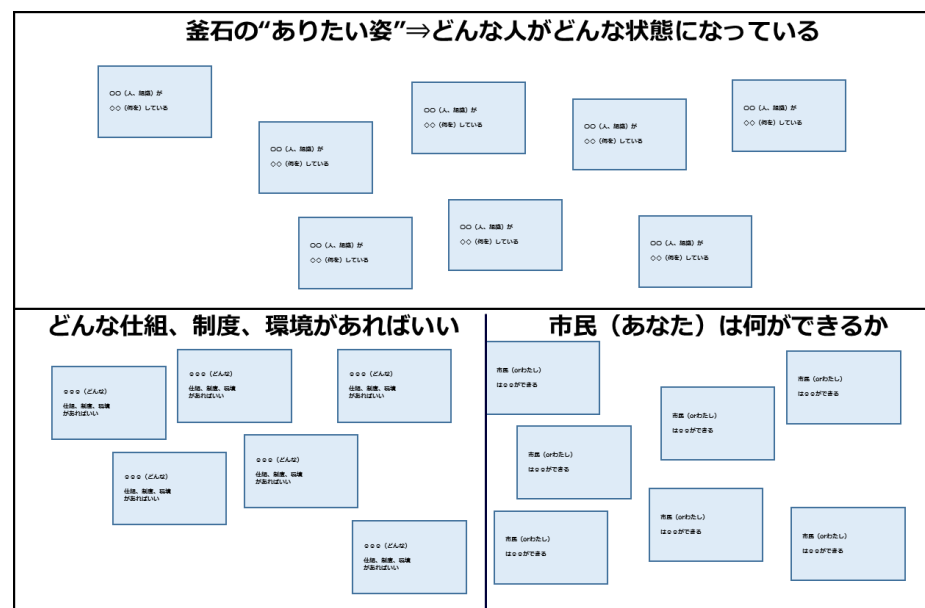
※先ほど新しく追加したポストイットもここで一緒にまとめます

※“仕組、制度、環境”と“市民は何ができるか”の追加したポストイットも新しく貼ってください



# “ありたい姿”の重みづけ

“ありたい姿”のグルーピングしたポストイットに  
特に大切、これはやった方がいいと思ったものに  
1人3つまでシールを貼ります



～釜石市の未来を共に創造する～

ありがたい姿

仕組制度  
環境

打ち手

釜石市民ワーキンググループ

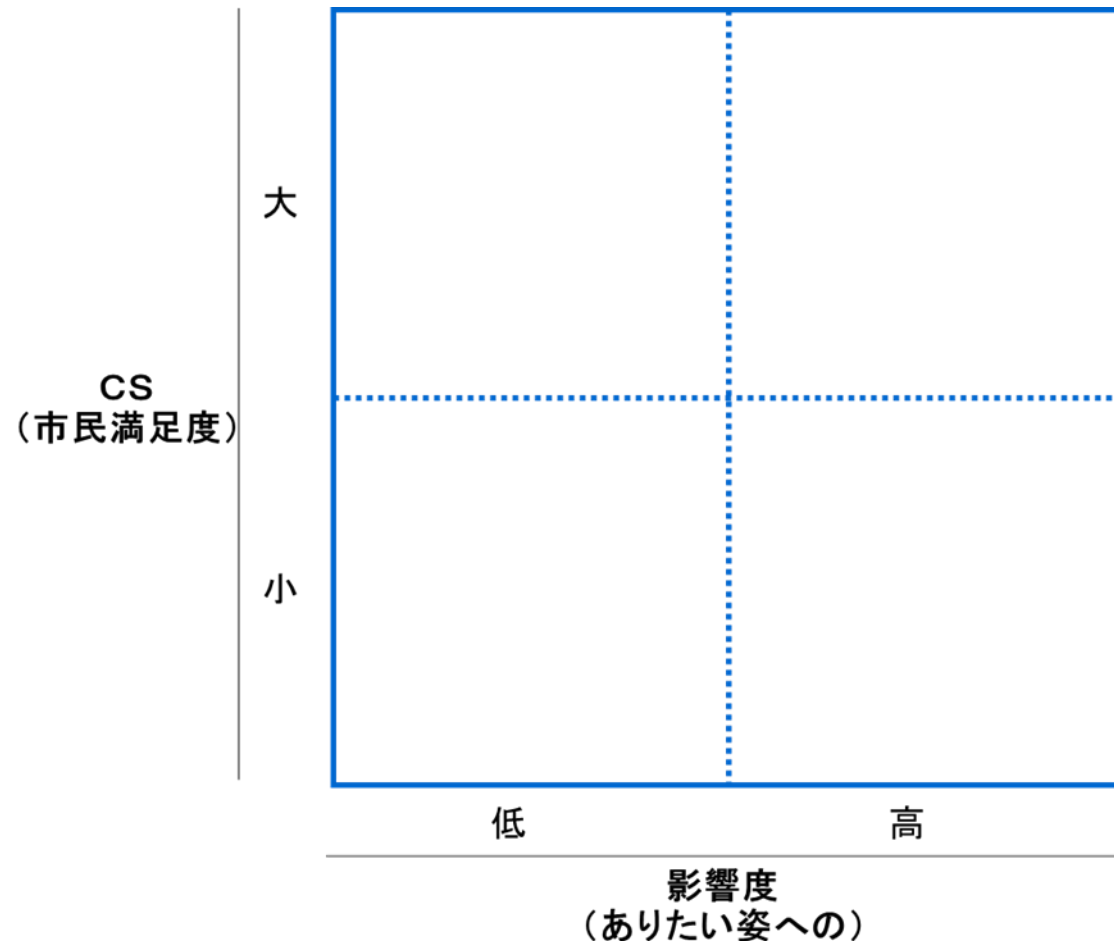
# 仕組・制度・環境の選択

10 : 40～11 : 05 (25分)

# 考えを深める、仕組・制度・環境を決める

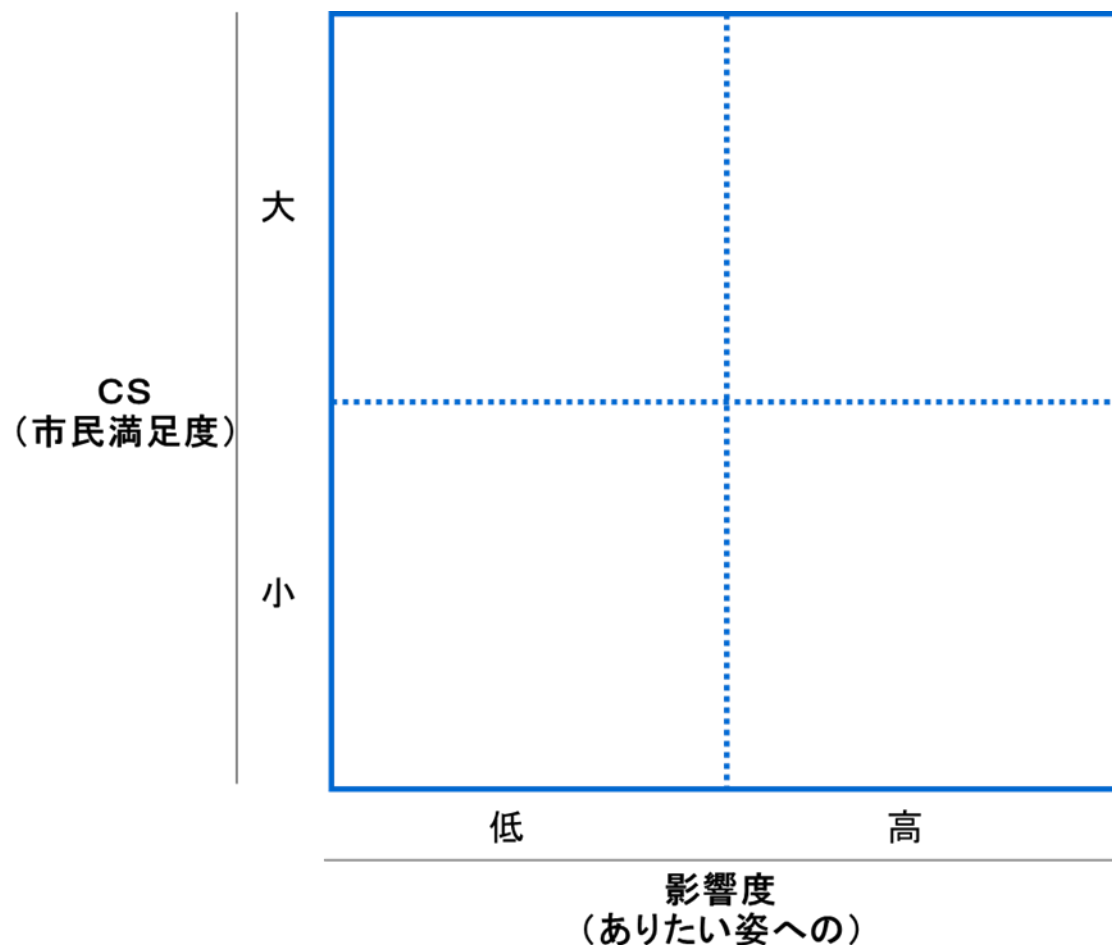
チーム毎に出てきた、仕組・制度・環境を

「市民満足度×影響度」のマトリクスでポジショニング



# 考えを深める、仕組・制度・環境を決める

考えを深めたい、仕組・制度・環境を  
テーマ毎に優先順位をつけて最大3つまでに絞り込む



## 本日のワークのルール

- ① **対等で自由な立場で参加する**  
肩書きや権威を持ち出さない
- ② **自分の考えにこだわらない**  
断定的な言い方をしない
- ③ **自分の考えや背景をオープンにする**  
思っていることを率直に述べる
- ④ **人の意見の背景を理解しようとする**  
相手の話の善し悪しをジャッジするように聞くのではなく、探究する姿勢で聴く

～釜石市の未来を共に創造する～

ありがたい姿

仕組制度  
環境

打ち手

## 釜石市民ワーキンググループ

**休憩**

**11 : 05～11 : 15 (10分)**



～釜石市の未来を共に創造する～

ありたい姿

仕組み制度  
環境

具現化

釜石市民ワーキンググループ

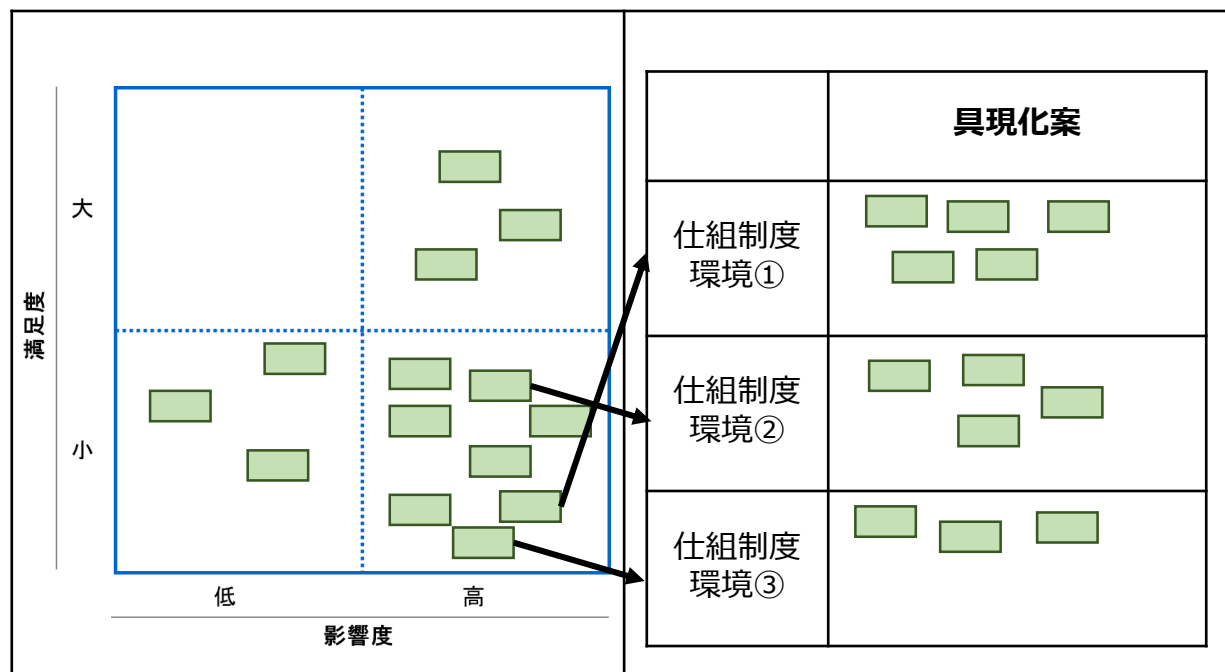
# 仕組・制度・環境 の具現化案創出

11 : 15～11 : 55 (40分)

# 具現化案の創出

選んだ仕組・制度・環境に対してどんな具現化案（進め方や次の一手）があるかをポストイットに書いて共有

- ・ 個人ワーク（5分）
- ・ チーム内共有（35分）



## 本日のワークのルール

- ① **対等で自由な立場で参加する**  
肩書きや権威を持ち出さない
- ② **自分の考えにこだわらない**  
断定的な言い方をしない
- ③ **自分の考えや背景をオープンにする**  
思っていることを率直に述べる
- ④ **人の意見の背景を理解しようとする**  
相手の話の善し悪しをジャッジするように聞くのではなく、探究する姿勢で聴く

～釜石市の未来を共に創造する～

ありがたい姿

仕組制度  
環境

具現化

釜石市民ワーキンググループ

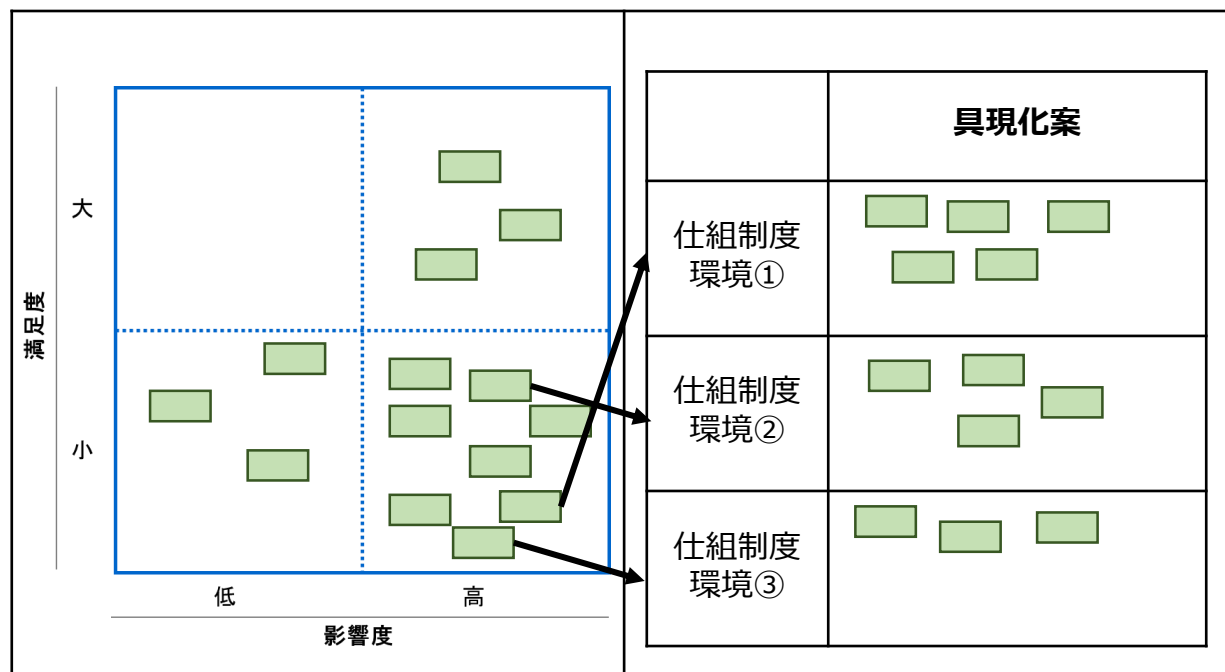
具現化案の全体共有

11 : 55～12 : 45 (50分)

# 具現化の全体共有

選んだ仕組・制度・環境に対して  
どんな具体化案がでたか、チーム内の会話なども含め共有  
各チーム10分（共有5分 + 意見交換5分）

## 本日のワークのルール



- ① **対等で自由な立場で参加する**  
肩書きや権威を持ち出さない
- ② **自分の考えにこだわらない**  
断定的な言い方をしない
- ③ **自分の考えや背景をオープンにする**  
思っていることを率直に述べる
- ④ **人の意見の背景を理解しようとする**  
相手の話の善し悪しをジャッジするように聞くのではなく、探究する姿勢で聴く

～釜石市の未来を共に創造する～

釜石市民ワーキンググループ

クロージング

12 : 45～13 : 00 (15分)

# 事務連絡

- お配りしたアンケートにご協力をお願いします。

【次回日程】 8月23日（日） 13:00～16:30

釜石・大槌地域産業育成センター

# チェックアウト

「釜石市民ワーキンググループ」を終えた  
「いまの率直な気持ち・想い」をお話してください

